

エルキ・フータモ教授（UCLA）による特別レクチャー

モデレーター：太田純貴（鹿児島大学）

12/22 Fri. 14:30-16:50

入場無料／途中入退室可

@鹿児島大学法文学部2号館1Fラーニングコモンズ1

※鹿児島大学法文学部1号館にお越しいただき、館内の案内をご参照ください

使用言語：英語＋日本語（レクチャーは英語／質疑は日本語（簡単な通訳あり）

“Screenology, or Media Archaeology of the Screen”

（「スクリーノロジー、もしくはスクリーンのメディア考古学」）

14:30-14:40 イントロダクション

14:40-16:10 レクチャー

16:20-16:50 全体ディスカッション

エルキ・フータモ（Erkki Huhtamo）：<http://www.erkkihuhtamo.com/>

フィンランド出身。メディア理論・メディア文化研究者。カリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）教授（Design Media Arts、およびFilm, Television and Digital Media）。北米・ヨーロッパを中心に展開するメディア考古学（Media Archaeology）と呼ばれる議論・手法の草分け。幻燈などの光学装置のコレクター、それらを使用したパフォーマーとしても活動。代表的な著作として *Illusions in Motion: Media Archaeology of the Moving Panorama and Related Spectacles* (The MIT Press, 2013)、『メディア考古学——過去・現在・未来の対話のために』（太田純貴編訳、NTT出版、2015年）など。論文多数。

お問い合わせ | 鹿児島大学法文学部 太田純貴 (yota@leh.kagoshima-u.ac.jp)

JSPS 21K00129、JSPS 21K18116